令和2年度 事務事業総点検シート(1) [令和元年度事務事業]

一般会計							事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業	集(中[区)		シート番号	212-014		
担当部署名	中区役所	局	中保健福祉総合センター	部	中保健センター	課	評価責任者(課長名)	小林

≪ I. 基本情報≫

	1	堺市マスタープランの政策体 系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の	もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します							
		/// - 1 - 1/ // // III - III - III	施策	4	スポーツと健康づくりの推進	<u></u>		無					
基	2	事業開始年度		平成	9 年度	終了(予定)年度		年度					
本情報	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	健康増進	建康增進法									
報	4	関連計画											
	5	事業実施の経緯	平成8年支 担っている	老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。 平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所(保健センター)が、市民の健康づくりの拠点としての役割を 担っている。平成9年の「健康都市堺」宣言、平成14年に健康増進計画の策定があり、健康づくりを推進する機運が高まり 現在も継続している。									

≪Ⅱ.事業概要≫

	6	事業の実施主体		本庁		各区		出	先機関												市外郭団体
	O	(誰が実施しているのか。)		地域区	引体	·市民			民間企業	ۥNPO] その	他							•	
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としている のか)	中	区民																	
	8	事業の目的 (どのような状況にしたい のか)	区	民の自	発的	な健康・	づく「	/意識	歳を育成し	,て健康の	保持	⋷増進・生	活習	習慣病の予	防を	図に	り、健	康寿命	命の延	伸	を目指す。
事業概要		事業内容 (スケジュール、実施方 法・手段、事業ボリューム など)	体まれ	力測定た、さま数の協力	や食ぎか団	生活診な年齢が体の参	断でいる	どの 関心 を 得	体験型仮を持ってることに。	健康チェック いただくた より、区民	7、 (((((((((((((((((((康相談、子ども「 で実施す	各利けるこ	でのブースなことを心がけ	案内ととい	なっている。	ど健/ 夫して 	康関連	の啓		 重する。 などを実施する。
				直接到	€施		指	定管:	埋	■委託	∐ ₹	助金		負担金		1	その作	也			
	10	直接実施以外の主な支出先	体	力測況	定実	施事	業す	亅													

«	Ш.	投	≿入量≫		平成2	9年度	平成3	0年度	令和え	元年度	令和2年度		
		項 目 単位			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算		
		事業費(a)		千円	650	650	650	650	650	650	650		
		主 負担金		千円	650	650	650	650	650	650	650		
		な事業		千円									
	世 費												
事業	11	訳		千円									
コス			国・府支出金										
î,		財	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円									
		源内	市債										
		訳	その他(堺市民健康生きがいづくり基金)	千円	600	600	600	600	600	600	600		
			一般財源	千円	50	50	50	50	50	50	50		
	12	人	件費(b)	千円	3,280	3,280	3,280	3,280	0	0	0		
	13	総	コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,930	3,930	3,930	3,930	650	650	650		

事務事業名

健康都市づくり関連事業(中区)

シート番号

212-014

≪Ⅳ. 評価(測定·分析)≫ ロジックモデルの考え方

問題に対処するための 具体的活動

因果関係

活動結果(アウトプット)

活動が実施されたこと を示す事実

因果関係

成果(アウトカム) 期待される変化

目的の達成に寄与

[14]令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

〔15〕または〔16〕に定量的な指標、または定性的な目標を記載

評価 達成率 大変良い 120%以上 良い 100%以上120%未満 普通 80%以上100%未満 少し悪い 60%以上80%未満 60%未満 悪い

事業の活動実績や成果

14	保健センター4階のフロア全体を会場とし、区 保健をつめでででは、がんや生活習慣病予防な 子どもを持つ世代に向けては、災害への備え 信した。 協力団体独自で運営しているブースもあり、。 また、健康づくり自主活動グループへ協力を	どの啓 につい より区民	発をクイズ R てのクイズ のニーズに	ジ式にして実施した。ま を実施し、防災グッズを ニ対応できる内容となり	た、健康相談、肺がん 提供し、保健センター 得たのではないかと考	検診、肺年齢測定も実 へ来所する機会が少な える。	施した。 い世代へも情報を発
	指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			目標値	3,000	2,000	2,000	2,000
15	健康フェスタ参加者数	ı	実績値	1,739	1,656	2,256	
13	性尿ノエヘブシル1日 数	^	達成率	58%	83%	113%	
		1					

令和元年度実績

月	-	指標名【活動指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
月				目標値	3,000	2,000	2,000	2,000				
_		健康フェスタ参加者数	ı	実績値	1,739	1,656	2,256					
	13		_ ^	達成率	58%	83%	113%					
				評価	悪い	普通	良い					
		算出方法・設定根拠など	来場者アンケート									
		指標名【活動指標】			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
				目標値	8	8	8	8				
	16	協力団体数(ボランティア)	団体	実績値	9	8	8					
	10	肠刀団 体致(ホランティア)		達成率	113%	100%	100%					
Ī				評価	良い	良い	良い					
Ī	T	算出方法・設定根拠など	区民と	の協働								

事業の効率性

動 実

,	F ~	7 <i>7</i> 014	- IX						
			区	分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	ſ	1	健康フェス	くな参加者数	人	1,739	1,656	2,256	
	17	2	上記①にか	かる年間経費	千円	3,930	3,930	650	
		3	単位当たり経費((②÷①×1,000円)	円/単位	2,260	2,373	288	
ı	ſ	備考	(算出についての説明等)						
			区	分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	ſ	1	協力団体数	(ボランティア)	団体				
	18	2	上記①にかかる年間経費		千円				
		3	単位当たり経費((②÷①×1,000円)	円/単位				
	Ī	備考	(算出についての説明等)	ボランティアの協力に関して	経費は発生して	いない	_		

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)

ボランティアの協力は、平成27年度以降、目標を達成できている。 参加者数に関しても、目標以上の実績を達成できた。情報発信をクイズ形式にして、ブース内を時間をかけ て見てもらえるようにした。肺がん検診については、大腸がん検診や肺年齢測定も併設し、健康フェスタに参 加することで、普段平日の保健センターの取り組みに参加する機会が少ない対象者に対しても、健康情報を幅広く啓発でき有効性が高い取り組みである。またがん受診の案内を健康づくり自主活動グループ(協力団体)と協働で実施し、受診率も上がっていることから、がん検診の受診率向上にも寄与しており、有効性は高

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に 問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影 響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- O RPA等をはじめとするICTを活用 する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の 選定など、戦略的な広報ができ ていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名 健康都市づくり関連事業(中区) 212-014 シート番号

≪Ⅴ. 点検≫

- <点検の前提> ○新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる ○新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

		·利生コロアライルへ 	您未近加入例址C社去柱内 							
0	上	記「点検の前提」を踏ま	え、事業の抜本的な見直しを検	討	けるもの。 ⇒			確認		
Ť		HE MINISTER NAME OF THE	事業廃止の可能性		廃止した場合に市民生活等に及ぼす具	体的	よ影響			
	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業 を廃止できないか。	□ 廃止できる■ 廃止できない	ځ	民フェスタは、中区最大のイベントであり、健康フェ には、区民へ健康施策を広くアビールできる絶好の 場合、健康情報・健康施策の啓発の機会を失うこ。	機会	であり			
	_	(20で廃止できるを選択しな	事業休止の可能性	休	止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響	休止σ)場合	の再開時期		
	21	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業 を休止(延期)できないか。	■ 休止(延期)できる □ 休止(延期)できない		止した場合、区民に対して健康情報・健康施策を 〈啓発する機会を失うこととなる。	■ 令	和3	年度中 年度 年度以降		
			コストの縮減	í	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できなし	♪場合	はそ	の理由		
コロナ禍	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合)	 □ 一部廃止しコスト縮減できる □ 一部休止しコスト縮減できる □ 規模等を縮小しコスト縮減できる □ 事業手法等を改善しコスト縮減できる ■ 縮減できない 	 □一部休止しコスト縮減できる 健康フェスタでの体験型健康チェックなどは、健康する区民もあり、一定のニーズを維持している。をはいる。 は関係等を縮小しコスト縮減できる は関係を経済している状況である。 はコストにおいて実施している状況である。 						
を		(20で廃止できるを選択しな	事業手法の適切性	改善する場合は改善策、その他は理由						
踏まえた点検	23	かった場合) 社会経済活動の維持・回復の ほか、3密を避けるなどの市 民や民間の活動変容のの対 応に向け、実施手法を改善す る必要がないか。	■ 改善する必要がある□ 改善する必要がない□ 既に対応できている	所設	ん検診・体力チェックなどの事前予約制を取り を分散し、室内の人数の調整をはかる、非接持 等、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点 めの事業実施の工夫は検討していく必要があ	蚀でで から、	きる	内容の検		
~	F	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から 改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善す	する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない	場合を	含む)	場合は口)		
必要性・有効性・効率性	24		① ■ 公民連携の推進 ② □ ICT活用による効率化 他部局との適切な連携・役割分担 ③ □ 関係部署名 () 関連事業名 ()	理由・説品	健康フェスタにおいては、区民フェスタと併設しており、多くの集理 込めることから、普段平日に実施される保健センターの取り組み由 加する機会が少ない対象者に対しても、健康情報の啓発が可能 る貴重な機会である。実施においては、自主活動グループと協説 取り組んでいるほか、医師会・薬剤師会等の協力も得ており、存ま・アックについてはすでに民間委託していることから、効果的・資に事業実施できているといえる。					
1)			(5) □ 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 (6) □ その他()		1-4-4-7-10-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-6-					
			事業の方向性	_			実	施年度		
	25	これまでの点検を踏まえ、今 後の事業のあり方についてど のように考えるか。	□ 廃止 □ 休止または延期 □ 事業を縮・公金投入の方向性 □ ゼロ □ 縮小		■ 改善して継続 □ 現状を継続 □ 事業を担 現状維持 □ 拡大 □ 拡大 □ 放大		令 令	市和2年度 市和3年度		